

大阪公立大学大学院経営学研究科 博士前期課程 学生募集要項

2023年度春入学

一 般 選 抜
外国人留学生特別選抜



＜新型コロナウイルス感染症への対応について＞

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/>



2022年5月
大阪公立大学

目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
<一般選抜>	
〔1〕 募集人員	2
〔2〕 出願資格	2
〔3〕 事前相談	3
〔4〕 出願手続	3
〔5〕 入学者選抜方法	7
〔6〕 合格者発表等	9
〔7〕 入学手続等	10
〔8〕 学費（入学料・授業料）	10
〔9〕 経済支援制度について	10
〔10〕 長期履修制度	11
〔11〕 その他	11
〔12〕 出願資格審査	12
<外国人留学生特別選抜>	
〔1〕 募集人員	13
〔2〕 出願資格	13
〔3〕 事前相談	14
〔4〕 出願手続	14
〔5〕 入学者選抜方法	19
〔6〕 合格者発表等	21
〔7〕 入学手続等	21
〔8〕 学費（入学料・授業料）	21
〔9〕 経済支援制度について	22
〔10〕 長期履修制度	22
〔11〕 その他	22
〔12〕 出願資格審査	23
経営学研究科博士前期課程の概要	25
本学所定様式	27
交通アクセス・問合せ先	28

経営学研究科博士前期課程の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

<求める学生像>

「考える実学」教育の方針のもと、実社会について旺盛な探求心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようとする意欲と能力のある、人間性豊かな人を求める。

【博士前期課程】

- ・企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人
- ・アジア・ビジネスの歴史と現状を分析し、実践的な課題を研究する能力のある人
- ・研究の成果によってアジアと日本との経済的連携を強める意欲のある人

以上に基づき、次の 1～4 の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 経営や会計、金融や産業などの諸領域における基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた経営や会計、金融や産業等の著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人
4. アジアと日本のビジネス関係について基礎的な知識を身につけている人

<入学選抜の基本方針>

○一般研究コース

【博士前期課程一般選抜】

筆答試験によって経営や会計、産業の諸領域の基礎理論および外国語に関する知識・技能、口述試験によって博士前期課程における専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力・判断力・表現力と主体性・多様性・協働性を確認して、出願書類等も踏まえて総合的に評価する（募集人員 10 名）。

【博士前期課程外国人留学生特別選抜】

筆答試験によって経営や会計、産業の諸領域の基礎理論および外国語に関する知識・技能、口述試験によって博士前期課程における専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力・判断力・表現力と主体性・多様性・協働性を確認して、出願書類等も踏まえて総合的に評価する（募集人員若干名）。

○アジア・ビジネス研究プログラム

【博士前期課程】

国際ビジネスに関する筆答試験によって経営や会計、産業の諸領域の基礎理論に関する知識・技能、口述試験によって博士前期課程における専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力・判断力・表現力と主体性・多様性・協働性を確認して、出願書類等も踏まえて総合的に評価する（募集人員 10 名）。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下の Web サイトをご覧ください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/assets/5_Business_3policy_MD.pdf

<グローバルビジネス専攻>

本専攻には、1)博士前期課程で個々の学問領域について高度に専門的な研究を実施する「一般研究コース」と、2)アジアにおける経済やビジネスについて研究を深める「アジア・ビジネス研究プログラム」とが併設されています。取得できる学位は、修得単位によって修士(経営学)、修士(商学)、修士(グローバルビジネス)のいずれかとなりますが、「アジア・ビジネス研究プログラム」では修士(グローバルビジネス)のみとなります。「一般研究コース」の修了者は博士後期課程に進学して専門の学問領域の研究者となることが期待されます。「アジア・ビジネス研究プログラム」の修了者は専門的な知識を有した高度職業人として活躍することが期待されます。

<一般選抜>

〔1〕募集人員

専攻	入学定員	募集人員 (第1次募集・第2次募集)
グローバルビジネス専攻	20名	20名

注 募集人員は、一般選抜、外国人留学生特別選抜を合わせた人数です。

選抜試験の成績により合格者数が募集人員に達しない場合があります。

第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。実施の有無は、2022年11月に本学Webサイトでご確認ください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus.html

〔2〕出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (7) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者

- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 2023年3月末で、大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日現在において22歳以上の者

注1 「2」出願資格(9)から(11)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。(「12」出願資格審査参照)

注2 「2」出願資格(11)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者です。

〔3〕事前相談

研究指導教員への事前相談は不要です。

〔4〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1 出願期間

	第1次募集	第2次募集
インターネット出願登録期間	2022年7月8日(金)10:00～ 2022年7月20日(水)17:00	2022年12月9日(金)10:00～ 2022年12月21日(水)17:00
出願書類提出期間	2022年7月13日(水)～ 2022年7月20日(水) ＜7月20日までの消印有効＞	2022年12月14日(水)～ 2022年12月21日(水) ＜12月21日までの消印有効＞

注1 出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学へ直接持参しても受理できません。ただし、大阪市立大学、大阪府立大学及び大阪公立大学に在学している者(研究生・研修生等を含む)については、出願書類提出期間中(土日祝を除く)の10:00～17:00(12:00～12:45を除く)の時間に限り、本研究科教務担当に直接提出することができます。

注2 EMS等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば、有効とします。

2 出願方法

(一般選抜)

次の step 1 ～step 6 の手順で出願を行ってください。

step 1	●事前準備		
	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。	
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 サイズの白の用紙で印刷します。	
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。	
	出願に必要な書類	・〔4〕出願手続 4 出願書類等 を参照の上、〔4〕出願手続 1 出願期間 の出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。	
封筒		・以下の2種類の封筒をご用意ください。 ①市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）…………… 出願書類等郵送用 ②市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）…………… 受験票等送付用	



step 2	●インターネット出願サイトにアクセス		
	・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中（〔4〕出願手続 1 出願期間 参照）にインターネット出願サイトにアクセスしてください。 本学 Web サイト URL https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/inet-apply.html		



step 3	●出願登録		
	・インターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。		



step 4	●入学検定料等の支払い			
	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）から（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（〔4〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照） ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。			
	（1）	（2）	（3）	（4）
	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	ネットバンキング



step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷		
	・登録したユーザーID、パスワードにて再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。		

	※インターネット出願登録期間内（〔4〕出願手続 1 出願期間 参照）に必ず印刷を完了してください。登録期間終了後は、出願確認票及び宛名ラベルの印刷が出来なくなります。
--	---



step 6	●出願書類の提出
	・〔4〕出願手続 4 出願書類等 を参照の上、出願書類を提出してください。 ※出願書類提出期間に必要な書類が到着しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。（〔4〕出願手続 1 出願期間 参照）

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円
- ・支払手数料 990 円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	金融機関でPay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

（A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、提出すること。）

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus.html

【注意事項】

- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

(一般選抜)

- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。 （〔2〕出願資格(9)から(11)により出願する者及び成績証明書に卒業（見込）の証明がある場合は不要です。）
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 （〔2〕出願資格(9)から(11)により出願する者は不要です。）
4	学位授与証明書 又は 学位授与申請受理証明書 ※原本（コピー不可）	〔2〕出願資格(2)に該当する者は提出してください。 （授与申請を行う者は、出身学校長等が作成した「学位授与申請予定者である旨の証明書(様式任意)」を提出すること。）
5	出願資格認定通知書	〔2〕出願資格(9)から(11)により出願する者は提出してください。
6	志望理由・研究計画書	本学所定の様式を用い、記述の上、提出してください。
7	受験票・写真票	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真票には縦4cm×横3cmの写真（上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
8	受験票等送付用封筒	市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、354円分（※）の切手を貼ったもの。なお、氏名には必ず「様」をつけてください。 ※速達料金260円と定形郵便料金94円分。郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の切手を貼ってください。
9	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。

5 出願についての注意

- (1) 〔4〕出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、本研究科教務担当まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は還付しません。

○還付可能な事由

- ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ・重複して入学検定料を払い込みした場合

(注) 還付方法等は、出願書類提出期間最終日から1か月以内に入試課に問い合わせてください。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

6 受験票等の送付について

出願を受理した者には、「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。

第1次募集	第2次募集
2022年8月5日(金)頃発送予定	2023年1月20日(金)頃発送予定

1週間を過ぎても未着の場合は、本研究科教務担当まで問い合わせてください。

7 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として下記の期日までに、本研究科教務担当に申し出てください。

第1次募集	第2次募集
2022年6月30日(木)	2022年11月30日(水)

〔5〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町〔大阪市立大学前〕駅下車)です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

博士後期課程に進学を予定する人は、「一般研究コース」を受験してください。「アジア・ビジネス研究プログラム」からは、原則として本研究科博士後期課程に進学することはできませんので、注意してください。

1 試験日

第1次募集	第2次募集
1日目：2022年8月23日(火)	1日目：2023年2月14日(火)
2日目：2022年8月24日(水)	2日目：2023年2月15日(水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

(一般選抜)

第1次募集	第2次募集
1日目：2022年8月24日(水)	1日目：2023年2月15日(水)
2日目：2022年8月25日(木)	2日目：2023年2月16日(木)

※なお、博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus.html

2 試験科目・時間等

○一般研究コース

1 日目		2 日目
10：20～11：50	12：50～14：50	10：00～
筆答試験	筆答試験	口述試験
外国語 (100点) 英語 試験時に本研究科で用意した語学辞書を受験者全員に貸与します。 TOEFL iBT、TOEIC による 代替可 (注2参照)	専門科目 (200点) 下記の出題分野からそれぞれ1問ずつ、合計9問を出題します。 (A)経営、(B)国際ビジネス、(C)金融、(D)流通、(E)産業(F)会計、(G)経営分析、(H)経済学、(I)数学・統計学 9問のうち2問を選択し、各問1,000字以上で解答してください。 ただし、解答文字数制限は、出題分野「(I)数学・統計学」からの出題に対する解答には適用されません。	筆答試験の解答と研究計画書について行います。 (1人当たり 約15分)

注1 1日目の筆答試験の結果により、指定した者についてのみ口述試験を行います。

該当者は、1日目の20:00頃までに経営学研究科 HP (<https://www.omu.ac.jp/bus/>) で発表します。また、2日目の9:00に経営学研究科支援室(杉本キャンパス商学部棟1階事務室)前に掲示します。(事情により時間に変更となる場合があります。)

注2 外国語(英語)は、受験者が以下の①～③のうち、いずれかの試験方法を選択できるようにします。

① 筆答試験「英語」を受験する(外部試験の成績を利用しない)。

② 外部試験の成績を利用する(筆答試験「英語」を受験しない)。

外部試験については、TOEFL iBT(Internet-Based Test)又はTOEIC(TOEIC Listening & Reading Test)、あるいは TOEFL iBT(Internet-Based Test)と TOEIC(TOEIC Listening & Reading Test)の両方(両方を提出した場合は、それらを比較して出願者に有利と判断される方を採用)の成績を利用できる。TOEFL iBT 又は TOEIC の成績を、本研究科の換算基準をもとに筆答試験「英語」の評価点数として採用する。

③ 筆答試験「英語」を受験し、かつ外部試験の成績も利用する。

外部試験については、②と同様。

筆答試験「英語」の成績と外部試験の成績を比較して、出願者に有利と判断される方を採用する。

注3 注2②の成績の利用を希望する場合、以下のすべての条件を満たすことが必要です。

- ① 試験1日目の1週間前までに本研究科に成績証明書の原本（TOEFLはOfficial Score Report：公式スコア票、TOEICはOFFICIAL SCORE CERTIFICATE：公式認定証）を提出してください。
- ② 有効とする成績は、以下の期間に受験したテストの成績とします。

第1次募集	第2次募集
2020年6月1日から2022年5月31日まで	2020年11月1日から2022年10月31日まで

また、TOEFL PBT(Paper-Based Test)及びTOEFL-ITP(団体向け)など注2②に記載以外の成績は不可としますので、注意してください。

注4 TOEFL iBT、TOEICの成績の利用を希望する受験者は、志望理由・研究計画書にそのことを記載してください。記載されていない場合は、TOEFL iBT、TOEICの成績は利用できません。

注5 TOEFL iBTのOfficial Score Report(公式スコア票)が本研究科に送付されるよう手続きをする際、DIコード(Institution Code)及びDepartment Codeに、次の番号を用いてください。

DIコード：8914 Department Code：82

○アジア・ビジネス研究プログラム

1日目	
10：20～11：50	13：20～
筆答試験	口述試験
小論文 (100点) 国際ビジネスについて出題します。 日本語で解答すること。	筆答試験の解答と研究計画書について行います。 (1人当たり約15分)

〔6〕合格者発表等

1 合格者発表

第1次募集	第2次募集
2022年9月16日(金)10：00	2023年3月3日(金)10：00

合格者の受験番号を本学Webサイトに掲載します。

掲載期間は、発表日時から発表日を含む7日目の17：00までです。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/pass.html

なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。



2 合格通知書及び入学書類

合格者発表日時以降に、本研究科教務担当において合格通知書とともに入学書類をお渡しします。その際には「受験票」の提示が必要です。なお、合格者本人による書類の受け取りができない場合は、事前に本研究科教務担当へ連絡してください。

〔7〕入学手続等

第1次募集	第2次募集
2022年10月7日(金)	2023年3月17日(金)

入学手続の時間、場所等の詳細は、別途合格者に通知します。

なお、入学手続時までに、入学料の納付が必要です。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔8〕学費（入学料・授業料）

現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。

- 1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前

(2023年春入学者の場合、2022年4月1日以前) から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

- ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度の申請者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

- 2 授業料 [年額] 535,800円

- ・授業料は年額の1/2を半期毎に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

〔9〕経済支援制度について

【＜大阪府の支援＞大阪公立大学等授業料等支援制度】

大阪府では、親の経済事情や家庭の個別事情によって、大阪の子どもたちが進学を諦めることなくチャレンジできるよう、大阪で子育てをしている世帯への支援として、国の制度に府の独自制度を加え、授業料等の無償化（減免）を実施します。詳しくは、下記Webサイトをご確認ください。

＜大阪府公式サイト 大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度＞

<https://www.pref.osaka.lg.jp/fukatsu/musyo/index.html>

※ なお、各制度の申請等の詳細については、確定次第、改めて大阪公立大学のWebサイトにてご案内します。



〔10〕長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、標準修業年限内の授業料で修業年限を計画的に延長する長期履修学生制度があります。詳しくは本研究科教務担当に問い合わせてください。

〔11〕その他

1 個人情報保護の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報保護条例の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

第1次募集	第2次募集
2022年11月1日(火) 10:00～ 2022年11月30日(水) 15:00	2023年5月9日(火) 10:00～ 2023年6月9日(金) 15:00

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 請求方法

下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/score.html



ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、出願時に必ず4桁の成績開示用暗証番号を登録してください。成績開示用暗証番号は、出願登録時にのみ登録できます。成績開示用暗証番号は出願確認票(本人控)に印刷されますが、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用パスワードは、出願時に登録した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、出願時に登録した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「987654」の場合は「1230987654」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

3 出願書類等に虚偽があった場合、または入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

4 出願資格認定による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。

5 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

(一般選抜)

- 6 過去の試験問題（大阪市立大学を含む）は本研究科で閲覧できます。詳しくは本研究科教務担当（gr-kyik-bus@omu.ac.jp）へメールで問い合わせてください。

〔12〕出願資格審査

〔2〕出願資格(9)から(11)に該当する者が対象です。

1 出願資格審査申請について

必ず本研究科教務担当へ事前連絡をし、出願資格審査申請書（本学所定の様式）を本学 Web サイトからダウンロードし、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。

本学 Web サイト

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gb_bus.html

2 提出書類

該当する出願資格に記載の書類を提出してください。

①出願資格(9)により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	在籍した最終大学(学部)の退学証明書及び在籍大学院研究科の在籍証明書又は修了（見込）証明書
3	在籍した大学(学部)の成績証明書及び在籍大学院研究科の成績証明書

②出願資格(10)により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	成績証明書
3	在学証明書
4	指導教員の推薦書(厳封したもの)

③出願資格(11)により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	最終出身学校の成績証明書
3	卒業(修了)証明書
4	最終出身学校の学則及びシラバス、又はこれに相当するもの(コピー可)

【注意事項】

- ・上記以外の書類の提出を求める場合があります。
- ・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

3 受付期限等

第1次募集	第2次募集
2022年6月30日(木) 必着	2022年11月30日(水) 必着

(注) 簡易書留・受付期限内**必着**で郵送してください。

送付先（問合せ先）

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
 大阪公立大学 杉本キャンパス
 学生サポートセンター 経営学研究科教務担当
 Tel 06-6605-2202

※封筒の表には「経営学研究科出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。

4 審査の結果

申請書類により審査し、出願書類提出期間最終日の1週間前までに郵送(簡易書留)で通知します。
 なお、2023年度本研究科入学選抜に限り有効です。

<外国人留学生特別選抜>

〔1〕募集人員

専攻	入学定員	募集人員 (第1次募集・第2次募集)
グローバルビジネス専攻	20名	若干名

注 選抜試験の成績により合格者を出さない場合があります。

第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。実施の有無は、2022年11月に本学Webサイトでご確認ください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus.html

〔2〕出願資格

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する外国人留学生又は入学時までに「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者、又は専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (5) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別

(外国人留学生特別選抜)

に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(3)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者

- (7) 外国人留学生として学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (8) 2023年3月末で、外国人留学生として日本の大学に3年以上、又は外国において4年制大学に3年以上在学し、もしくは15年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日現在において22歳以上の者

注1〔2〕出願資格(4)の専修学校の専門課程は修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

注2〔2〕出願資格(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。(〔12〕出願資格審査参照)

〔3〕事前相談

研究指導教員への事前相談は不要です。

〔4〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

※日本国外(海外)から出願する者は、出願方法を別途ご案内しますので、インターネット出願登録期間初日(〔4〕出願手続 1 出願期間 参照)の1週間前までに、志望研究科及び氏名を入試課(gr-nyu-s@omu.ac.jp)へメールで連絡してください。

1 出願期間

	第1次募集	第2次募集
インターネット出願登録期間	2022年7月8日(金)10:00～ 2022年7月20日(水)17:00	2022年12月9日(金)10:00～ 2022年12月21日(水)17:00
出願書類提出期間	2022年7月13日(水)～ 2022年7月20日(水) ＜7月20日までの消印有効＞	2022年12月14日(水)～ 2022年12月21日(水) ＜12月21日までの消印有効＞

注1 出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学へ直接持参しても受理できません。ただし、大阪市立大学、大阪府立大学及び大阪公立大学に在学している者(研究生・研修生等を含む)については、出願書類提出期間中(土日祝を除く)の10:00～17:00(12:00～12:45を除く)の時間に限り、本研究科教務担当に直接提出することができます。

注2 EMS等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば、有効とします。

	※インターネット出願登録期間内（〔4〕出願手続 1 出願期間 参照）に必ず印刷を完了してください。登録期間終了後は、出願確認票及び宛名ラベルの印刷が出来なくなります。
--	---



step 6	●出願書類の提出
	・〔4〕出願手続 4 出願書類等 を参照の上、出願書類を提出してください。 ※出願書類提出期間内に必要書類が到着しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。 （〔4〕出願手続 1 出願期間 参照）

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円
- ・支払手数料 990 円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	金融機関でPay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

（A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、提出すること。）

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus.html

【注意事項】

- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。※原本（コピー不可）

- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 ※原本（コピー不可）	最終出身(在籍)大学のもの。 ※学士等の学位の記載があるもの。記載がない場合は学位取得証明書も提出してください。 (〔2〕出願資格(7)から(9)に該当する者は提出する必要がありません。) ※学士等の学位を取得していない場合は出願前にご相談ください。 ※卒業証書(原本)又は卒業証書を出願者がコピーしたものの提出は認めません。
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	最終出身(在籍)大学のもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 (〔2〕出願資格(7)から(9)により出願する者は不要です。)
4	日本語の能力証明書 ※いずれかを提出	・日本語の公的試験の成績表(コピー可、受験年度不問) ・日本語学校や大学が作成した証明書(コピー不可) 日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出してください。(様式任意) ※個人の印では認めません。 ※証明するものが提出できない場合は出願前にご相談ください。
5	在留資格・期間を証明する書類	【日本国内に居住する者】 「在留カード」の両面コピー又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)を提出してください。 【外国居住者又は短期滞在者】 「パスポートのコピー」写真・国籍・氏名が掲載されているページと上陸許可(短期滞在者のみ)が掲載されているページを提出してください。
6	出願資格認定通知書	〔2〕出願資格(7)から(9)により出願する者は提出してください。
7	履歴書	本学所定の様式を用い、提出してください。 ① 学歴は、学校教育全期間を記載してください。

(外国人留学生特別選抜)

		② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。 ③ 研究歴、職歴があれば記載してください。
8	志望理由・研究計画書	本学所定の様式を用い、志望理由及び研究計画等を記述の上、提出してください。
9	受験票・写真票	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真票には縦4cm×横3cmの写真（上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
10	受験票等送付用封筒	市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、354円分（※）の切手を貼ったもの。なお、氏名には必ず「様」をつけてください。 ※速達料金260円と定形郵便料金94円分。郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の切手を貼ってください。
11	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。

5 出願についての注意

- (1) 〔4〕出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、本研究科教務担当まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は還付しません。
 - 還付可能な事由
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ・重複して入学検定料を払い込みした場合

(注) 還付方法等は、出願書類提出期間最終日から1か月以内に入試課に問い合わせてください。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

6 受験票の送付について

出願を受理した者には、「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。

第1次募集	第2次募集
2022年8月5日(金)頃発送予定	2023年1月20日(金)頃発送予定

1週間を過ぎてても未着の場合は、本研究科教務担当まで問い合わせてください。

7 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として下記の期日までに、本研究科教務担当に申し出てください。

第1次募集	第2次募集
2022年6月30日(木)	2022年11月30日(水)

〔5〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町〔大阪市立大学前〕駅下車)です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

博士後期課程に進学を予定する人は、「一般研究コース」を受験してください。「アジア・ビジネス研究プログラム」からは、原則として本研究科博士後期課程に進学することはできませんので、注意してください。

1 試験日

第1次募集	第2次募集
1日目：2022年8月23日(火)	1日目：2023年2月14日(火)
2日目：2022年8月24日(水)	2日目：2023年2月15日(水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

第1次募集	第2次募集
1日目：2022年8月24日(水)	1日目：2023年2月15日(水)
2日目：2022年8月25日(木)	2日目：2023年2月16日(木)

※なお、博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_bus.html

(外国人留学生特別選抜)

2 試験科目・時間等

○一般研究コース

1 日目		2 日目
10 : 20 ~ 11 : 50	12 : 50 ~ 14 : 50	10 : 00 ~
筆答試験	筆答試験	口述試験
英 語 (100 点) 解答は、日本語で行い、表記はひらがな、ローマ字でも可。試験時に本研究科で用意した語学辞書を受験者全員に貸与します。TOEFL iBT、TOEIC による代替可 (注 2 参照)	専門科目 (200 点) 下記の出題分野からそれぞれ 1 問ずつ、合計 9 問を出題します。 (A) 経営、(B) 国際ビジネス、(C) 金融、(D) 流通 (E) 産業、(F) 会計、(G) 経営分析、(H) 経済学、 (I) 数学・統計学 9 問のうち 2 問を選択し、各問 1,000 字以上で解答してください。 ただし、解答文字数制限は、出題分野「(I) 数学・統計学」からの出題に対する解答には適用されません。	筆答試験の解答と研究計画書について行います。 (1 人当たり 約 15 分)

注 1 1 日目の筆答試験の結果により、指定した者についてのみ口述試験を行います。

該当者は、1 日目の 20 : 00 頃までに経営学研究科 HP (<https://www.omu.ac.jp/bus/>) で発表します。また、2 日目の 9 : 00 に経営学研究科支援室(杉本キャンパス商学部棟 1 階事務室)前に掲示します。(事情により時間が変更となる場合があります。)

注 2 英語の試験で、受験者が以下の①～③のうち、いずれかの試験方法を選択できるようにします。

① 筆答試験「英語」を受験する(外部試験の成績を利用しない)。

② 外部試験の成績を利用する(筆答試験「英語」を受験しない)。

外部試験については、TOEFL iBT(Internet-Based Test) 又は TOEIC(TOEIC Listening & Reading Test) あるいは TOEFL iBT(Internet-Based Test)と TOEIC(TOEIC Listening & Reading Test)の両方(両方を提出した場合は、それらを比較して出願者に有利と判断される方を採用)の成績を利用できる。TOEFL iBT 又は TOEIC の成績を、本研究科の換算基準をもとに筆答試験「英語」の評価点数として採用する。

③ 筆答試験「英語」を受験し、かつ外部試験の成績も利用する。

外部試験については、②と同様。

筆答試験「英語」の成績と外部試験の成績を比較して、出願者に有利と判断される方を採用する。

注 3 注 2 ②の成績の利用を希望する場合、以下のすべての条件を満たすことが必要です。

① 試験 1 日目の 1 週間前までに本研究科に成績証明書の原本(TOEFL は Official Score Report : 公式スコア票、TOEIC は OFFICIAL SCORE CERTIFICATE : 公式認定証)を提出してください。

② 有効とする成績は、以下の期間に受験したテストの成績とします。

第 1 次募集	第 2 次募集
2020 年 6 月 1 日から 2022 年 5 月 31 日まで	2020 年 11 月 1 日から 2022 年 10 月 31 日まで

また、TOEFL PBT(Paper-Based Test)及び TOEFL-ITP(団体向け)など注 2 ②に記載以外の成績は不可としますので、注意してください。

注 4 TOEFL iBT、TOEIC の成績の利用を希望する受験者は、志望理由・研究計画書にそのことを記載してください。記載されていない場合は、TOEFL iBT、TOEIC の成績は利用できません。

注5 TOEFL iBT の Official Score Report (公式スコア票) が本研究科に送付されるよう手続きをする際、DI コード (Institution Code) 及び Department Code に、次の番号を用いてください。

DI コード : 8914 Department Code : 82

○アジア・ビジネス研究プログラム

1 日目	
10 : 20 ~ 11 : 50	13 : 20 ~
筆答試験	口述試験
小論文 (100 点) 国際ビジネスについて出題します。 日本語で解答すること。	筆答試験の解答と研究計画書について行います。 (1 人当たり約 15 分)

〔6〕合格者発表等

1 合格者発表

第 1 次募集	第 2 次募集
2022 年 9 月 16 日 (金) 10 : 00	2023 年 3 月 3 日 (金) 10 : 00

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。

掲載期間は、発表日時から発表日を含む 7 日目の 17 : 00 までです。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/pass.html

なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。



2 合格通知書及び入学手続書類

合格者発表日時以降に、本研究科教務担当において合格通知書とともに入学手続書類をお渡しします。その際には「受験票」の提示が必要です。なお、合格者本人による書類の受け取りができない場合は、事前に本研究科教務担当へ連絡してください。

〔7〕入学手続等

第 1 次募集	第 2 次募集
2022 年 10 月 7 日 (金)	2023 年 3 月 17 日 (金)

入学手続の時間、場所等の詳細は、別途合格者に通知します。

なお、入学手続時まで、入学料の納付が必要です。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔8〕学費（入学料・授業料）

現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。

- 1 入学料 「大阪府民及びその子」 282,000 円 「その他の者」 382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

(外国人留学生特別選抜)

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2023年春入学者の場合、2022年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

- ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。

2 授業料 [年額] 535,800 円

- ・授業料は年額の1/2を半期毎に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

〔9〕経済支援制度について

詳細については、確定次第、改めて大阪公立大学のWebサイトにてご案内します。

〔10〕長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、標準修業年限内の授業料で修業年限を計画的に延長する長期履修学生制度があります。詳しくは本研究科教務担当に問い合わせてください。

〔11〕その他

1 個人情報保護の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報保護条例の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

第1次募集	第2次募集
2022年11月1日（火）10:00～ 2022年11月30日（水）15:00	2023年5月9日（火）10:00～ 2023年6月9日（金）15:00

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 請求方法

下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/score.html



ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、出願時に必ず 4 桁の成績開示用暗証番号を登録してください。成績開示用暗証番号は、出願登録時にのみ登録できます。成績開示用暗証番号は出願確認票（本人控）に印刷されますが、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用パスワードは、出願時に登録した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、出願時に登録した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「987654」の場合は「1230987654」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

3 出願書類等に虚偽があった場合、または入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

4 出願資格認定による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。

5 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

6 過去の試験問題（大阪市立大学を含む）は本研究科で閲覧できます。詳細は本研究科教務担当（gr-kyik-bus@omu.ac.jp）へメールで問い合わせてください。

〔12〕 出願資格審査

〔2〕 出願資格(7)から(9)に該当する者が対象です。

1 出願資格審査申請について

必ず本研究科教務担当へ事前連絡をし、出願資格審査申請書（本学所定の様式）を本学 Web サイトからダウンロードし、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。

本学 Web サイト

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus.html

2 提出書類

該当する出願資格に記載の書類を提出してください。

①出願資格(7)により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	在籍した最終大学(学部)の退学証明書及び在籍大学院研究科の在籍証明書又は修了（見込）証明書
3	在籍した大学(学部)の成績証明書及び在籍大学院研究科の成績証明書

(外国人留学生特別選抜)

②出願資格(8)により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	成績証明書
3	在学証明書
4	指導教員の推薦書(厳封したもの)

③出願資格(9)により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	最終出身学校の成績証明書
3	卒業(修了)証明書
4	最終出身学校の学則及びシラバス、又はこれに相当するもの(コピー可)

【注意事項】

- ・上記以外の書類の提出を求める場合があります。
- ・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。 ※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

3 受付期限等

第1次募集	第2次募集
2022年6月30日(木) 必着	2022年11月30日(水) 必着

(注) 簡易書留・受付期限内**必着**で郵送してください。

送付先（問合せ先）

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪公立大学 杉本キャンパス

学生サポートセンター 経営学研究科教務担当

Tel 06 - 6605 - 2202

※封筒の表には「経営学研究科出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。

4 審査の結果

申請書類により審査し、出願書類提出期間最終日の1週間前までに郵送(簡易書留)で通知します。

なお、2023年度本研究科入学選抜に限り有効です。

経営学研究科博士前期課程の概要

■教員研究テーマ・授業科目一覧

【この概要は2022年4月1日現在のものであり、2023年4月からは変更される場合があります】

●経営学研究科（TEL 06-6605-2202）

本研究科には、博士前期課程と博士後期課程があり、両課程とも、グローバルビジネス1専攻が設置されています。

氏 名	研 究 テ ー マ
中瀬 哲史	日本電力産業経営史、大阪を中心とした産業集積地域の歴史的考察、生産システム論の歴史的考察
陳 潔 婷	証券市場におけるアノマリーに関する研究
林 侑輝	経営戦略とアントレプレナーシップ、組織の生存戦略
小沢 貴史	市場環境のダイナミクスと戦略・組織
ト 志強	原価管理と業績管理に関する研究
小林 哲	マーケティング理論・戦略論
圓丸 哲麻	小売市場における消費者行動、コミュニティ消費
上野山 達哉	経営管理、組織行動、ワークキャリア
今井 希	経営戦略・経営戦略論における実践論的転回の意義に関する研究
王 亦 軒	組織能力、組織知識、エコシステム、デジタルトランスフォーメーションに関する研究
高木 修一	オペレーションズ・マネジメント、経営情報システム
宮川 壽夫	コーポレートファイナンス理論に関する実証的研究
浅野 信博	ディスクロージャー行動の経済的影響
石川 博行	会計情報と株価の関連性に関する理論的・実証的研究
高田 輝子	大規模金融データ解析：群衆行動解析と相転移予測
藤井 輝明	近代社会と統計の役割、社会的変化の統計的実証
小嶋 宏文	税務会計、特にアーニングス・マネジメントに関する実証研究
辻 峰 男	中小企業の会計
新井 康平	原価管理、経営計画、経営分析
石井 真一	戦略的提携、国際経営、製品開発マネジメント
小形 健介	グローバル経済下における会計規制に関する研究
神野 光指郎	アメリカの金融システムの歴史
高橋 信弘	ソフトウェア産業における海外へのアウトソーシング
鈴木 洋太郎	多国籍企業の立地展開と国際分業
北野 友士	自己資本比率規制を軸としたイギリスにおける金融制度および金融機関に関する研究
二宮 麻里	流通システムにおける取引関係の研究
牧 良明	日本自動車産業の歴史的発展過程に関する研究

氏 名	研 究 テ ー マ
本 多 哲 夫	地域・中小企業の発展と自治体政策
藤 塚 吉 浩	大都市衰退地区の再生に関する研究
松 永 桂 子	地域経済、都市と地方の持続発展に関する研究
立 見 淳 哉	産業集積地域の発展と制度・慣行の役割に関する研究
中 山 雄 司	マーケティング・サイエンスにおける理論・実証
廣 瀬 喜 貴	公会計におけるテキスト分析及び実験研究
向 山 敦 夫	企業の社会環境情報開示の理論と実務（社会環境会計論）
除 本 理 史	地域環境政策、環境再生のまちづくり、環境被害の責任と費用負担
田 口 直 樹	産業技術発展と産業競争力に関する研究
《アジア・ビジネス 研究プログラム》	
王 東 明	中国の資本市場に関する研究

授 業 科 目 (博士前期課程)	担 当 者 名	授 業 科 目 (博士前期課程)	担 当 者 名
【共通科目】 定量的方法論研究 定性的方法論研究	陳 潔婷 (川島 隆志) オムニバス	【産業創造】 金融機関論研究、同演習 流通組織論研究、同演習 産業論研究、同演習 地域経営論研究、同演習 地域再生論研究、同演習 地域経済論研究、同演習 産業集積論研究、同演習 マーケティング経済論研究、同演習	北野 友士 二宮 麻里 牧 良明 本多 哲夫 藤塚 吉浩 松永 桂子 立見 淳哉 中山 雄司
【戦略経営】 経営史研究、同演習 コーポレート・ファイナンス論研究、同演習 経営戦略論研究、同演習 マーケティング戦略論研究、同演習 原価計算論研究、同演習 マーケティング論研究、同演習 消費者行動論研究、同演習 組織行動論研究、同演習 企業戦略論研究、同演習 経営組織論研究、同演習	中瀬 哲史 陳 潔婷 林 侑輝 小沢 貴史 ト 志強 小林 哲 圓丸 哲麻 上野山 達哉 今井 希 王 亦軒	【パブリック環境経営】 公会計論研究、同演習 社会関連会計論研究、同演習 環境政策論研究、同演習 技術論研究、同演習	廣瀬 喜貴 向山 敦夫 除本 理史 田口 直樹
【経営情報】 オペレーションズ・マネジメント研究、同演習 証券分析論研究、同演習 財務会計論研究、同演習 企業分析論研究、同演習 統計分析論研究、同演習 産業統計論研究、同演習 税務会計論研究、同演習 中小企業会計論研究、同演習 管理会計論研究、同演習	高木 修一 宮川 壽夫 浅野 信博 石川 博行 高田 輝子 藤井 輝明 小嶋 宏文 辻 峰男 新井 康平	【アジア・ビジネス研究プログラム】 アジア金融論研究 アジア経済論研究 アジア・ビジネス・ワークショップ アジア・ビジネス研究演習	王 東明 王 東明 王 東明 王 東明
【国際ビジネス】 国際経営論研究、同演習 国際会計論研究、同演習 国際金融論研究、同演習 貿易論研究、同演習 国際産業立地論研究、同演習	石井 真一 小形 健介 神野光指郎 高橋 信弘 鈴木洋太郎	2023 年度の開講科目については、 経営学研究科教務担当までお尋ねください。	

本学所定様式

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

(A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。
手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、提出すること。)

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus.html

○博士前期課程

- ・ 受験票・写真票
- ・ 履歴書（外国人留学生のみ）
- ・ 一般研究コース「志望理由・研究計画書」
- ・ アジア・ビジネス研究プログラム「志望理由・研究計画書」

※「志望理由・研究計画書」は、一般研究コース、アジア・ビジネス研究プログラムで様式が異なるため、注意してください。

▲至天王寺

あびこ駅 ▲至天王寺

杉本門

JR阪和線 杉本町駅

至和歌山

市立 我孫子南中学校

関西研修センター (KKC)

浅香中央公園

Osaka Metro 谷町線

桜井線

N

- 28